

浜田港埠頭保安設備の合同点検を実施しました

～浜田港におけるテロ対策の強化にむけて～

国際的な連続テロ事案の発生や、ラグビーワールドカップ2019日本開催、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催なども踏まえ、テロ対策の強化が求められています。

浜田港においても、浜田港・三隅港湾保安委員会等において関係機関と連携し、テロ対策に取り組んできたところです。

また、浜田港に初の外国クルーズ船『コスタ・ネオロマンチカ』が5月を皮切りに今年度は3回寄港する予定となっています。

このような背景のもと、中国地方整備局境港湾・空港整備事務所は、関係行政機関と連携し、埠頭保安設備の合同点検を実施しました。

【開催の概要】

日時：平成30年 5月21日(月)14:00～15:30

場所：島根県浜田港湾振興センター(浜田市熱田町2135-2)会議室
(現地点検場所)浜田港 福井埠頭

参加機関：浜田海上保安部、島根県警察本部、浜田警察署、神戸税関浜田税関支署、
島根県土木部港湾空港課、島根県浜田港湾振興センター、中国地方整備局境港湾・空港整備事務所

参加人数：16人

点検内容：①フェンスの形状等に異常がないかの確認、見通し確保の確認
②ゲートでの出入管理状況の確認(本人・所属・目的の3点確認)
③監視カメラのモニタリング状況の確認
④クルーズ船寄港時の導線等確認



合同点検開催状況



出入管理状況の確認



フェンス外観及び見通し確保の確認

境港湾・空港整備事務所では、今後とも関係機関と連携して管内港湾のテロ対策強化に向けた取り組みを進めてまいります。